

令和8年度
柏原市立歴史資料館等運営協議会

資 料

日 時 令和8年8月21日（金）
午前10時30分～正午

場 所 柏原市立高井田文化教室 柏陽庵

目 次

I 令和7年度事業報告

- 1. 歴史資料館関係・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2. 横穴管理運営関係・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15

II 令和8年度事業計画

- 1. 歴史資料館関係・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
- 2. 横穴管理運営関係・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20

資料

令和8年度 柏原市立歴史資料館等運営協議会委員名簿

事務局

教育長	新子 寿一
教育部 部長	桐藤 英樹
次長	石原 悟
文化財課	
課長	石原 悟
参事兼課長補佐兼歴史資料館館長	山根 航
主査	林 利江子
学芸員	越智 勇介
	黒田 和希
	小池 真理子
歴史資料館特別館長(会計年度任用職員)	安村 俊史
学芸員(会計年度任用職員)	苦居 研太

I 令和7年度事業報告

1. 歴史資料館関係

(1) 常設展示 担当：黒田、安村

【令和7年】

- ・5月28日 近つ飛鳥博物館から資料返却に伴い、高井田山古墳出土火熨斗を常設展示に復帰。
- ・6月13日 近世の展示コーナー「大和川のつけかえ」の展示資料を「付替嘆願書」「川違新川図」「大和川附換河絵図」から「付替嘆願書」「川違新川図」「大和川違積り図」に展示替え。
- ・12月22日 近世の展示コーナー「大和川のつけかえ」に「地形高下之事」「大和川違積り図」を展示。

【令和8年】

- ・2月20日 近世の展示コーナー「大和川のつけかえ」の展示資料を「地形高下之事」「大和川違積り図」から「付替嘆願書」「川違新川図」「古大和川附換前水害下調図」「築留・青地樋用水組合村々絵図」に展示替え。
- ・3月27日 春季企画展に伴い茶臼塚古墳出土資料を国分中学校西古墳出土埴輪に展示替え。

(2) 企画展 【 】は前年度の数字

- ・春季企画展「周溝墓誕生 - やがて古墳へ至る道 -」(令和6年度事業) 担当：黒田

令和7年3月22日～6月8日

公益財団法人大阪府文化財センターとの共同開催で、大県郡条里遺跡の発掘調査成果をもとに、市内の周溝墓、前期古墳に関連する出土資料を展示。

観覧者数 2,153名(個人1,762名、団体391名)【2,082名(個人1,742名、団体340名)】

- ・夏季企画展「柏原の古刹 光徳寺の歴史と至宝 - 雁多尾畑、そして大坂 -」担当：越智

6月28日～8月24日

市内の雁多尾畑地区に所在する真宗の古刹 光徳寺の開基 信乗 750回遠忌にあわせて、寺院が所蔵する貴重な史料を展示。

観覧者数 1,923名(個人1,875名、団体48名)【2,236名(個人2,169名、団体67名)】

- ・秋季企画展「大和川つけかえと万年長十郎」担当：安村

9月9日～12月7日

例年開催している大和川の付け替えをテーマに、今回はその付け替えの決定をした中心人物とみられる堤奉行 万年長十郎に注目し、関連する絵図やパネルなどを展示。

観覧者数 8,658名(個人4,026名、団体4,632名)【7,650名(個人2,035名、団体5,615名)】

見学小学校67校 4102名【75校、4931名】

- ・冬季企画展「100年前の柏原 - 暮らし・災害・ぶどうづくり -」担当：越智

令和8年1月6日～3月1日

「昭和100年」をテーマに据え、昭和初期から大阪万博の開催された1970年に至るまでの柏原市内の暮らしや生業の様子などを物語る民具や史料などを展示。

観覧者数 3,425名(個人2,877名、団体548名)【1,968名(個人1,369名、団体589名)】

見学小学校7校 360名【8校 484名】 ※大和川学習2校65名来館

- ・春季企画展「土を盛り石を積む - 柏原の積石塚 -」 担当：黒田

令和8年3月21日～6月7日

市内の積石塚と考えられる松岳山古墳と茶臼塚古墳に注目し、近年の調査成果をもとに積石塚について考える。

観覧者数 3,452名（個人3264名、団体188名）【2,153名（個人1,762名、団体391名）】

（3）特集展示

常設展示室の一画に設けた展示エリアで、企画展の補完的な内容や、市民からの要望があったテーマを約2～3か月ごとに展示。

- ・「発見！縄文時代の柏原」 令和7年3月25日～6月29日 担当：黒田

春季企画展と連動した内容で、大県郡条里遺跡で見つかった縄文土器などを展示。大阪府文化財センター共催。

- ・「雁多尾畑の古墳を探る」 7月1日～9月7日 担当：山根

夏季企画展と連動した展示で、光徳寺のある雁多尾畑地区の古墳出土資料を紹介。

- ・「つけかえ後の大和川」 9月9日～12月21日 担当：安村

秋季企画展と連動した展示。

- ・「岩屋山式石室の世界」 令和7年12月23日～令和8年3月22日 担当：黒田

後期古墳の資料を中心に、市指定文化財で安福寺所蔵の夾紵棺をあわせて展示。

- ・「探求！高井田横穴群」 3月24日～6月28日 担当：山根

春の横穴特別公開にあわせて、横穴から出土した土器、埴輪などを展示。

（4）スポット展示 担当：越智、山根

「こんなモノをいただきました」をテーマに2か月ごとに展示。令和7年度は、関西・大阪万博開催にあわせ、1970年の大阪万博関連資料を5～12月まで展示。

- ・御殿雛、雛道具 令和7年3～4月

- ・大阪万博関連資料（入場チケット、スタンプ帳、会場地図ほか） 5～6月【第1期】

- ・大阪万博関連資料（手帳、記念切手、8mm映画ほか） 7～8月【第2期】

- ・大阪万博関連資料（エキスポタワー関連資料、メダル、ペンantほか） 9～10月【第3期、担当：博物館実習生担当】

- ・大阪万博関連資料（ポストカード、切手、金盃、灰皿ほか） 11～12月【第4期、担当支援：職業体験中学生】

- ・あたたまる道具・洗う道具（火鉢、湯たんぽ、洗たく板・たらいなど） 令和8年1～2月

（5）出張展示 担当：黒田

- ・「周溝墓誕生」 共催：大阪府立中央図書館

令和7年9月5日～9月18日

柏原市市民歴史クラブ、大阪府立中央図書館との共催事業として、府立中央図書館にて出張展示を開催。この出張展示は平成24年度にはじまり、今回で14回目となる。中央図書館1階展示コーナーにて、大県郡条里遺跡の全体模型、各周溝墓の模型、パネルなどを展示した。

(6) 文化財講演会（企画展関連講演会）

いずれも定員 90 名、参加費 200 円、当館研修室にて開催。

- ・令和 7 年 5 月 31 日（土）参加者 42 名
「大県郡条里遺跡の地形と耕地開発のうつりかわり」講師 井上智博氏（大阪府文化財センター）
「大県郡条里遺跡・山ノ井遺跡の墳墓群の変遷 - 弥生時代のお墓を中心とした調査成果について -」
講師 後川恵太郎氏（同上）
- ・令和 7 年 7 月 13 日（日）参加者 63 名
「光徳寺と中世大阪の真宗」講師 大澤研一氏（大阪歴史博物館館長）
- ・令和 7 年 7 月 27 日（日）参加者 72 名
「戦国時代の雁多尾畑・光徳寺」講師 天野忠幸氏（天理大学教授）
- ・令和 7 年 8 月 2 日（土）参加者 63 名
「光徳寺の歴史と大阪の支坊」講師 上場顕雄氏（元真宗大谷派教学研究所）
- ・令和 7 年 11 月 15 日（土）参加者 51 名
「大和川つけかえと万年長十郎」講師 安村俊史氏（当館特別館長）

(7) 市民歴史大学 担当：黒田

年間テーマ「古墳誕生までの道のり」（文化財講座例会と兼ねる）。いずれも定員 90 名、参加費 200 円、当館研修室にて開催。

- ・令和 7 年 9 月 13 日（土）参加者 64 名
「ヤマト国成立から倭国確立までのプロセス」講師 岸本直文氏（大阪公立大学教授）
- ・令和 7 年 10 月 11 日（土）参加者 57 名
「集落・墳墓から弥生地域社会を考える」講師 若林邦彦氏（同志社大学歴史資料館教授）
- ・令和 8 年 1 月 17 日（土）参加者 68 名
「方形周溝墓から近畿の弥生社会を考える - 北部九州との比較をとおして -」
講師 瀬垣田佳男氏（大阪府立弥生文化博物館館長）
- ・令和 8 年 2 月 14 日（土）参加者 75 名
「前方後円墳の創成」講師 寺沢 薫氏（桜井市纏向学研究センター所長）

(8) 夏季企画展に伴うミニ講演会・展示解説 担当：越智

先着 30 名、研修室での講義後、展示室で解説。

- ・令和 7 年 7 月 19 日（土）「光徳寺をめぐる史跡と文化財」参加者 33 名
- ・令和 7 年 8 月 11 日（月・祝）「光徳寺文書調査 中間報告」参加者 34 名
- ・令和 7 年 8 月 21 日（木）「天空の町 雁多尾畑の魅力」参加者 37 名

(9) 体験教室 担当：越智

使用する藁については、市外の方から提供いただいた。

- ・令和 7 年 12 月 20 日（日）定員 15 名 参加費 200 円
「しめなわを作ろう」講師 松岡隆司氏（市内在住者）、参加者 9 名
- ・令和 7 年 2 月 1 日（日）定員 10 名 参加費 200 円
「わらぼうしを作ろう」講師 松岡隆司氏（市内在住者）、参加者 8 名

(10) 文化財講座 担当：黒田

年間テーマ「古墳誕生までの道のり」

年間 11 回開催 受講者数 51 名（定員 60 名） 受講料年間 2,000 円

- ・第 1 回 令和 7 年 5 月 10 日（土）「弥生時代の柏原」（講義：黒田）
- ・第 2 回 令和 7 年 6 月 14 日（土）見学会その 1 ー大県郡条里遺跡とその周辺（柏原）
- ・第 3 回 令和 7 年 7 月 12 日（土）「弥生時代の墓制 - 四隅突出型墳丘墓 -」（講義：山根）
- ・第 4 回 令和 7 年 8 月 9 日（土）「古墳の出現と玉手山古墳群」（講義：安村）
- ・第 5 回 令和 7 年 9 月 13 日（土）市民歴史大学「ヤマト国成立から倭国確立までのプロセス」
大阪公立大学教授 岸本直文氏
- ・第 6 回 令和 7 年 10 月 11 日（土）市民歴史大学「集落・墳墓から弥生地域社会を考える」
同志社大学歴史資料館教授 若林邦彦氏
- ・第 7 回 令和 7 年 11 月 8 日（土）見学会その 2 ー周溝墓を訪ねて（高槻）
- ・第 8 回 令和 7 年 12 月 13 日（土）見学会その 3 ー古墳時代のはじまり（桜井・天理）
- ・第 9 回 令和 8 年 1 月 17 日（土）市民歴史大学「方形周溝墓から近畿の弥生社会を考える - 北部九州との比較を通して -」大阪府立弥生文化博物館館長 瀬垣田佳男氏
- ・第 10 回 令和 8 年 2 月 14 日（土）市民歴史大学「前方後円墳の創成」桜井市纏向学研究センター所長 寺沢 薫氏
- ・第 11 回 令和 8 年 3 月 14 日（土）まとめ（講義：黒田）

(11) 古文書講座 担当：越智

年間 10 回開催 初級定員 48 名、中級定員 24 名、受講料年間 2,000 円

- ・初級編 年間 10 回 受講者数 42 名 『河内鑑名所記』を読む。
- ・中級編 年間 10 回 受講者数 20 名 歴史資料館蔵の御触書を読む。

(12) 続・柏原の歴史講座 担当：安村

令和 3 年度から刊行している『柏原の歴史』をテキストとした講座。令和 7 年度は、『柏原の歴史』3（飛鳥・奈良時代）を対象とした。定員 90 名、参加費 200 円

- ・第 1 回 令和 7 年 6 月 28 日（土）『飛鳥時代の柏原』 参加者 63 名
- ・第 2 回 令和 7 年 7 月 26 日（土）『大県郡と安宿郡』 参加者 70 名
- ・第 3 回 令和 7 年 8 月 23 日（土）『飛鳥時代の道』 参加者 62 名
- ・第 4 回 令和 7 年 9 月 27 日（土）『飛鳥時代の集落』 参加者 67 名
- ・第 5 回 令和 7 年 10 月 25 日（土）『河内六寺の創建』 参加者 56 名
- ・第 6 回 令和 7 年 11 月 22 日（土）『百済移住民と寺院』 参加者 76 名
- ・第 7 回 令和 7 年 12 月 27 日（土）『安宿郡の集落と寺院』 参加者 70 名
- ・第 8 回 令和 8 年 1 月 24 日（土）『柏原の終末期古墳』 参加者 59 名
- ・第 9 回 令和 8 年 2 月 28 日（土）『安福寺夾紵棺と聖徳太子』 参加者 70 名
- ・第 10 回 令和 8 年 3 月 28 日（土）『船氏王後墓誌と松岳山古墳』 参加者 92 名

(13) かしわらこども歴史講座 担当：林

令和 5 年度より開催し、自分たちのくらす柏原の歴史を知り、体験するこども歴史講座。

定員 20 名 参加費（保険代） 300 円 対象 小学 4～6 年生 参加者 4 名

- ・令和 7 年 7 月 29 日（火） 昔の道具にふれるーイネからコメヘー 講師：越智
 - ・令和 7 年 7 月 30 日（水） 大和川のつけかえを探る 講師：安村
 - ・令和 7 年 7 月 31 日（木） 土器にふれる 講師：黒田
 - ・令和 7 年 8 月 1 日（金） 史跡をめぐるー高井田横穴、高井田山古墳ー 講師：山根
修了者は「かしわら歴史 KIDs」として活動
- 令和 7 年 10 月 18 日（横穴特別公開）、12 月 25 日（稲わらしぶ取り、しめ縄づくり）

（14）リアルタイム動画配信「ビジュアルヒストリーガイド」 担当：山根

ボランティア団体・社会福祉協議会とともに、令和 4 年度から開始。現地と資料館の展示や資料をオンラインで紹介するガイドツアー。主に、4・8・12・3 月を除いた月の最終月曜日に開催。

- ・令和 7 年 5 月 26 日「もっと知りたい企画展ー一周溝墓誕生ー」 接続数約 20 台
- ・令和 7 年 6 月 30 日「松岳山古墳群を歩くシーズン 2」 接続数約 20 台
- ・令和 7 年 7 月 28 日「もっと知りたい企画展ー柏原の古刹 光徳寺の歴史と至宝ー」 接続数約 20 台
- ・令和 7 年 9 月 29 日「大和川付け替えスポットを巡る」 接続数約 20 台
- ・令和 7 年 10 月 27 日「もっと知りたい企画展ー大和川つけかえと万年長十郎ー」 接続数約 20 台
- ・令和 7 年 12 月 1 日「安福寺横穴群から玉手橋へ」 接続数約 20 台
- ・令和 8 年 1 月 26 日「もっと知りたい企画展ー昭和 100 年記念 100 年前の柏原ー」 接続数約 20 台
- ・令和 8 年 3 月 2 日「探求！高井田横穴群 シーズン 5」 接続数約 20 台

（15）博物館実習 担当：越智

館内施設の説明と見学、考古資料の扱い、民俗資料の整理、文書史料の整理、写真の撮影、スポット展示の実施。

- ・令和 7 年 8 月 19～25 日 6 日間（8 月 23 日は休み）
近畿大学 3 名、大阪大学 1 名、神戸大学 1 名、奈良大学 1 名、滋賀県立大学 1 名、成安造形大学 1 名 計 8 名

（16）大学との連携事業 計 3 件【3 件】

- ・令和 7 年 9 月 29 日 担当：山根
大阪教育大学社会教育実習生受け入れ 2 名
ビジュアルヒストリーガイドへの参加協力。
- ・令和 7 年 10 月 27～31 日 担当：安村
大阪教育大学教育協働学科の教育コラボレーション演習受け入れ 5 名
来館小学校の大和川付け替え学習対応、見学小学生への解説や引率など。
- ・令和 7 年 12 月 16 日 担当：山根
大阪教育大学の学外授業 15 名
館の活動状況の説明、糸紡ぎなどを体験。

（17）職業体験 担当：黒田 計 4 件【4 件】

考古資料の整理、秋季企画展見学の小学生の誘導、スポット展示製作、高井田横穴群見回りなど

を体験。

- ・令和7年10月23・24日 柏原市立玉手中学校 3名
- ・令和7年11月11～13日 柏原市立堅下南中学校 1名
- ・令和7年11月11・12日 柏原市立堅上中学校 1名
- ・令和7年11月13・14日 柏原市立国分中学校 2名

(18) 出前講座・授業 計12件【10件】

- ・令和7年5月9日「東高野街道と柏原」
(柏原市立歴史資料館、おいな一れガイドの会「柏原歴史塾」) 参加者40名、講師：安村
- ・令和7年6月6日「河内真宗の典雅 光徳寺へのいざない」
(柏原市立歴史資料館、おいな一れガイドの会「柏原歴史塾」) 参加者40名、講師：越智
- ・令和7年6月8日「茶臼塚古墳2024年度の調査について」
(国分市場集会所、松岳山古墳保存会主催) 参加者20名、講師：黒田
- ・令和7年7月2日「昔の柏原」
(柏原東小学校、小学6年生を対象) 参加者40名、講師：山根
- ・令和7年7月6日「雁多尾畑光徳寺の歴史と至宝」
(公民館、ふるさとに親しむ会) 参加者40名、講師：越智
- ・令和7年10月10日「考古学と三次元計測」
(柏原市立歴史資料館、おいな一れガイドの会「柏原歴史塾」) 参加者40名、講師：黒田
- ・令和7年10月23日「大和川の付け替えフィールドワーク」
(大和川、柏原東小学校4年生) 参加者60名、講師：安村
- ・令和7年11月4日「大和川の付け替え」
(白鳩幼稚園、保護者を対象) 参加者15名、講師：安村
- ・令和7年11月7日「生駒西麓の寺院」
(柏原市立歴史資料館、おいな一れガイドの会「柏原歴史塾」) 参加者40名、講師：山根
- ・令和7年11月15日「柏原の仏教の軌跡」
(観音寺、N r i t y M a n d a l a J a p a n) 参加者30名、講師：山根
- ・令和8年1月23日「綿の糸繰と糸紡ぎ」
(堅上小学校、小学4年生を対象) 参加者9名、講師：山根
- ・令和8年1月28日「日本遺産「龍田古道・亀の瀬」」
(柏原市立市民プラザ、柏原ライオンズクラブ定例会) 参加者40名、講師：安村

(19) 国際交流事業 計2件【5件】

- ・令和7年6月6日 韓国首都文物研究員の朴成南氏や大学院生ら4名が来館。高井田山古墳、資料館などを案内。
- ・令和8年2月26日 韓国KBSテレビの取材。熊津期百済と倭との関係を探る中で、高井田山古墳と大県遺跡の鉄器生産を取り上げるということで、現地案内や解説を求められて安村が対応した。大県遺跡では、学校長の許可を得て市立堅下小学校内でも撮影。

(20) 資料調査・整理 計 18 件【12 件】

- ・令和 7 年 4 月 12 日 雁多尾畑・光徳寺開山忌調査（～ 4.13）【越智】
- ・令和 7 年 4 月 15 日 大県・山崎家に寄託史料返却、新規借用【越智】
- ・令和 7 年 4 月 22 日 今町・三田家に寄託史料返却、新規借用【越智】
- ・令和 7 年 4 月 23 日 青谷・旧富宅家住宅調査【山根】
- ・令和 7 年 4 月 28 日 雁多尾畑・光徳寺子安地藏堂調査【越智】
- ・令和 7 年 5 月 13 日 山ノ井・瑠璃光寺にて資料調査、新規史料借用【越智、山根】
- ・令和 7 年 7 月 8 日 法善寺・辻家にて資料調査【越智、山根】
- ・令和 7 年 9 月 2 日 雁多尾畑・光徳寺に寄託史料返却、新規借用【越智】
- ・令和 7 年 11 月 10 日 青谷・奥野家にて資料調査【越智】
- ・令和 7 年 11 月 11 日 大阪市立長谷川小中学校にて資料調査、新規史料借用【越智】
- ・令和 7 年 11 月 14 日 築留・穴戸家にて資料調査【越智】
- ・令和 7 年 12 月 22 日 太平寺・圓林寺にて資料調査、新規史料借用【越智】
- ・令和 7 年 12 月 23 日 雁多尾畑・西野キクノ氏にインタビュー【越智】
- ・令和 8 年 2 月 10 日 武田塾へ資料調査【越智】
- ・令和 8 年 2 月 22 日 青谷・富宅家に寄託資料返却、新規借用【越智】
- ・令和 8 年 2 月 24 日 武田塾にて資料調査【越智】
- ・令和 8 年 2 月 26 日 平尾山古墳群採集資料について現地踏査【黒田・裏山】
- ・令和 8 年 3 月 10 日 マイクロフィルム撮影業務開始（～ 3.17）【越智】
※平成 19（2007）年度から実施し、令和 7 年度は、当館所蔵の柏元家文書 166 点を撮影。
- ・令和 8 年 3 月 13 日 武田塾にて資料調査、新規史料借用【越智】
- ・令和 8 年 3 月 18 日 安堂・山下家にて資料調査【山根】
- ・令和 8 年 3 月 24 日 大阪府公文書館芦原倉庫にて資料調査【越智】
- ・令和 8 年 3 月 26 日 安福寺にて資料調査【越智】

(21) 所蔵・保管資料の貸し出し 計 10 件【14 件】

- ・国立歴史民俗博物館
常設展示、令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日
大県遺跡：韃羽口 2 点・鉄滓 2 点・砥石 2 点 計 6 点…通年貸出
- ・大阪府立近つ飛鳥博物館
常設展示、令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日
大県遺跡：鉄滓 6 点、韃羽口 7 点、砥石 2 点 計 15 点…通年貸出
- ・柏原市教育委員会社会教育課
柏原小学校放課後子ども教室「お行儀教室」 令和 7 年 5 月 25 日～令和 7 年 6 月 20 日
琴 6 点 計 6 点
- ・柏原市市民部人権推進課
柏原市平和展に展示 令和 7 年 7 月 30 日～令和 7 年 8 月 6 日
軍用スコップ、水筒 2 点、兵隊用靴、軍隊手帳、鉄かぶと 2 点、兵帽、銃剣、ヤカン、水さし、ゲートル、たすき、軍事絵葉書 6 枚、フライパン、防毒用マスク、消化弾、国民服儀礼章、腰バック、皮手袋、弁当箱（呉海軍）、防空電球、士官軍帽（海軍）、士官短剣 パネル：掩体壕写真、銃弾

跡写真 計 24 点

- ・奈良県立橿原考古学研究所附属博物館
令和 7 年度秋季特別展「きらびやかに送る」に展示 令和 7 年 9 月 25 日～令和 8 年 1 月 16 日
高井田山古墳出土銀装刀子（市指定文化財） 4 点
- ・関西福祉科学大学高等学校
戦後 80 年・戦争と平和」をテーマの人権教育で使用 令和 7 年 10 月 1 日～10 月 14 日
兵帽、鉄かぶと、防毒用マスク、軍隊手帳、呉海軍工廠弁当箱 2 種、第二次世界大戦中に使用された海軍士官軍帽と短剣 計 8 点
- ・太子町教育委員会
冬季スポット展「太子町と万葉集」への展示 令和 7 年 12 月上旬～令和 8 年 3 月下旬
青谷式軒丸瓦 1 点、青谷式軒平瓦 1 点 計 2 点
- ・柏原市立旭ヶ丘小学校
出張体験学習授業 令和 7 年 12 月 15 日～令和 7 年 12 月 22 日
綿繰機 2 点 計 2 点
- ・個人
研究のため 令和 8 年 1 月 15 日～令和 8 年 1 月 25 日
鐸比古鐸比売神社夏祭り（1992 年）、鐸比古鐸比売神社夏祭り（1990 年）、夏祭り（1988 年）
各ビデオテープ 3 点 計 3 点
- ・柏原市立堅下小学校出張体験学習授業 令和 8 年 2 月 17 日～令和 8 年 2 月 18 日
綿繰機 2 点 計 2 点

(22) 所蔵・保管資料の撮影・写真貸出等 計 36 件【38 件】

- ・おおさかぶどう・ワインの郷
広報宣伝用パンフレット、並びに Web サイトに掲載
昭和 35 年のぶどう畑の写真 2 点
- ・個人著書掲載
高井田古墳石室の写真・同副葬品ひのし・人物の窟復元図 3 点
- ・読売テレビ放送株式会社
かんさい情報ネット ten.「若一調査隊」にて高井田横穴公園の特集
高井田山古墳出土火慰斗、同火慰斗出土状況、高井田 2-3 ～ 5 号横穴、高井田 2-12 号横穴土器
出土状況 4 点
- ・株式会社 33
CBC テレビ「道との遭遇」番組内にて使用
中甚兵衛肖像画、付け替え前の大和川図、剣先船－『和漢船用集』 3 点
- ・大阪府立狭山池博物館
令和 7 年度夏季企画展「土木遺産展－軍事と戦争の土木遺産」に展示など広報に使用
大県南遺跡発掘調査状況写真（北半分・南半分）、出土品集合写真 3 点
- ・大阪自由大学講座
「なにわ古代史」－古道と聖徳太子－のチラシカット図として使用
推古 21 年「大道」の想定ルート 1 点

- ・個人小論文への画像の利用
田中幸太郎撮影写真 2点
- ・株式会社カルチャーランド
メイツユニバーサルコンテンツ「みんなが知りたい古墳とはにわのひみつ」にて使用
安福寺の割竹型石棺写真 1点
- ・株式会社アフロ
小学生の塾教材内に書中挿図として掲載
智識寺模型写真 1点
- ・大阪府立狭山池博物館
令和7年度特別展「古代河内湖沿岸の地域開発と水運」の図録等広報資料へ掲載
高井田横穴群 2-12号横穴帆船線刻壁画写真 1点
- ・NHK第1制作センター
NHK Eテレ「100年後も、旅に出る。」大阪編1の番組内で使用
「葡萄栽培図会」、「堅下村中野邸内葡萄園」中野清氏蔵写真 2点
- ・奈良県立橿原考古学研究所付属博物館
令和7年度秋季特別展「きらびやかに送る」の展示図録、展示パネル、広報関係等に使用
高井田山古墳銀装刀子写真3点、横穴式石室写真1点 計4点
- ・立命館大学
『立命館大学研究報告3』に掲載
大県遺跡 83-5次調査 A土杭出土石器の実測図 bb 24点
- ・NHK第1制作センター
NHK Eテレ「100年後も、旅に出る。」大阪編1の番組内で使用
「大県周辺のぶどう園」写真昭和35年 撮影・田中幸太郎氏 1点
- ・個人
大和川舟運による大坂・大和間の物流研究のため
三田家文書仮目録から抽出した別紙一覧表の史料 約300点
- ・大阪府立近つ飛鳥博物館
大阪府立近つ飛鳥博物館 常設展示パネルへ掲載
大県遺跡遺構写真、平尾山古墳群航空写真および分布図 4点
- ・国立民俗学博物館
特別展「舟と人類ーアジア・オセアニアの海の暮らし」の展示パネルへの使用
高井田横穴群の3ー5号横穴・船に乗る人物線刻壁画 2点
- ・株式会社目の眼
古美術雑誌「目の眼」連載「ほっとけない仏たち」に掲載
安福寺所蔵夾紵棺 1点
- ・(株)新泉社
『銅鐸の世界』に挿図として使用
平野遺跡出土絵画土器 1点
- ・かしわら芸術祭実行委員会
かしわら芸術祭 2025 出展作品制作に伴う資料

- 高井田横穴群線刻画 1点
- ・株式会社アフロ
高校生を対象とした有料会員制オンライン学習教材内に掲載
五榜の掲示の高札写真 1点
- ・個人
柏原船に関する学術研究での利用
三田家文書 57点
- ・学校法人河合塾
2026年度（高校・高卒生対象）「日本史写真資料集」掲載
茶臼塚古墳出土円筒埴輪写真 1点
- ・関西テレビ放送株式会社
関西テレビ「ニュースランナー」兵動大樹の今昔さんぽで使用
玉手山遊園地に関する昭和30～50年代の写真 8点
- ・鴻池新田会所
秋季古文書入門教室のテキストとして利用
中家文書「乍恐御訴訟言上（治水工事の嘆願書）」、「乍恐御訴訟（川違の嘆願）」 2点
- ・株式会社フジテレビジョン
番組内資料としての紹介
鳥坂寺復元模型 1点
- ・近畿文化会事務局
『近畿文化』第913号の松田真一氏「国府遺跡から探る先史社会」に掲載
船橋遺跡出土の線刻文様がある縄文晩期土器写真 1点
- ・NHK 大阪
NHK 大阪「ほっと関西」放送での利用
『綿圃要務』の挿図3点、晒を干す写真、布地を干す写真 計5点
- ・NPO 法人 Deeppeople
アグリタッチ HP に掲載
玉手山古墳群写真 6点
- ・高取町立図書館
イベントでのパネル展示
本田因幡守利朝宛て、豊臣秀吉朱印状画像（大阪府柏原市 照曜山光徳寺所蔵） 3点
- ・明石市
書籍『新修明石市史 通史編Ⅱ明石の古代・中世・近世』に掲載
付替え前の大和川（図） 1点
- ・大阪府立近つ飛鳥博物館
令和8年度春季特別陳列「大阪の眠れる逸品たち」展示解説パンフおよび展示パネルへの掲載
高井田横穴出土鈴付高杯の写真 1点
- ・株式会社 33
CBC テレビ「道との遭遇」番組内にて使用
玉手橋、玉手山遊園地の写真 4点

- ・株式会社 33
CBC テレビ「道との遭遇」番組内にて使用
龍田古道風景ほか 6点
- ・葛城市歴史博物館
春季企画展「古墳と黄泉の世界ー横穴式石室のなかでー」での使用
高井田横穴群第3支群5号横穴 人物線刻壁画の写真 1点
- ・個人
論文掲載
太平寺第3支群8号墳出土釵子実測図3点、雁多畑第11支群6号墳出土釵子実測図、平野大
県第17支群1号墳出土釵子実測図 計5点

(23) 所蔵・保管資料の調査・見学等 計13件【13件】

- ・大学院生（大阪大学） 玉手山9号墳出土埴輪
- ・学生（帝塚山大学） 柏原市小字図
- ・奈良県立橿原考古学研究所附属博物館学芸員 高井田山古墳出土・銀装刀子
- ・大学院生（関西大学） 大県遺跡出土土器
- ・個人 大県南遺跡出土品（飛行機関連部品）
- ・大学院生（同志社大学） 高井田山古墳・鏃・ヤリ、茶臼塚古墳・鉄器一式
- ・大学院生（大阪大学） 玉手山1号墳出土埴輪、松岳山古墳出土埴輪、茶臼塚古墳出土埴輪
- ・天誅（忠）組記念館学芸員 天忠組関連資料
- ・大阪府文化財センター 大県・大県南遺跡、平尾山古墳群1、本郷遺跡、高井田山古墳出土の土師器・
須恵器・製塩土器
- ・太子町立竹内街道歴史資料館学芸員 青谷式軒丸・軒平瓦
- ・大学院生（大阪大学） 玉手山1号墳出土埴輪、玉手山7号墳出土埴輪
- ・鈴鹿市考古博物館学芸員 平野遺跡出土弥生土器 絵画土器、船橋遺跡出土縄文土器 絵画土器
- ・小野市立好古館学芸員 田辺廃寺、鳥坂寺、原山廃寺、智識寺、片山廃寺出土の軒丸瓦・平瓦

(24) 寄贈資料 計19件【14件】

- ・土師器、須恵器片 計31点
- ・木製編み機ほか 計6点
- ・日本万国博覧会ミニマップ 計1点
- ・土器一式 計30点
- ・牛用一首木、鞍、尻枷、土師器等ほか 計27点
- ・もっこ一式 計1点
- ・かき氷機、砂糖缶 計7点
- ・はかり、酒樽、拍子木 計4点
- ・弥生土器 計1点
- ・レコード 計1点
- ・みかん選果機 ちゃぶ台 計2点
- ・高田家文書 帽子 和鏡 計6点

- ・戦争関連書籍 計 14 点
- ・葡萄道具、大八車ほか 計 54 点
- ・ぶどう関連書籍 他 計 41 点

(25) 寄託資料 計 14 件【14 件】

- ・古文書入り木箱ほか 計 3 点
- ・山崎家文書 一式
- ・古文書（大福帳） 2 点
- ・戦闘機エンジン部品 1 点
- ・大阪万博記念切手セット 3 点
- ・瑠璃光寺文書 計 7 箱分
- ・EXPO70 大阪万博の資料 一式
- ・万国博覧会エキスポタワー建設工事関連書 3 点
- ・雁多尾畑 高津家文書 一式
- ・古文書 計 4 箱
- ・夾紵棺 1 点
- ・ぶどうの資料、ラベル 計 6 点
- ・堅下郵便局看板 郵便受け 計 2 点
- ・学校の歴史に関する資料一式 看板 4 点

(26) 刊行物等

- ・令和 7 年度 夏季企画展図録『柏原の古刹 光徳寺の歴史と至宝』
32 ページ、令和 7 年 6 月発行、300 円【完売】
- ・柏原市古文書調査報告書第 20 集『河内国大県郡雁多尾畑村 光徳寺文書目録 I』
91 ページ、令和 7 年 6 月発行、500 円【完売】
- ・『柏原市立歴史資料館館報』第 37 号・2024 年度
令和 6 年度の当館の活動記録、および調査・研究報告として「鳥坂寺跡出土特殊文様タタキの研究」「鳥坂寺跡出土文字瓦をめぐって」「史料紹介 玉手山安福寺所蔵『玉手新田諸色勘定帳』」「柏原船『柏原船方大勘定帳』について」を掲載。
86 ページ、カラー図版 1 ページ、令和 7 年 8 月発行、400 円
- ・令和 7 年度春季企画展図録『土を盛り石を積む - 柏原の積石塚 -』
28 ページ、令和 8 年 3 月発行、300 円
- ・『柏原の歴史 5 明治時代～』
210 ページ、B 5 判、令和 8 年 3 月発行、1,100 円
- ・『ゴンドラ』第 22 号
4 ページ、令和 8 年 3 月発行、無料
- ・ミュージアムグッズ
トートバッグ（玉手橋）、令和 8 年 3 月販売、800 円

(27) 市民歴史クラブ

当館を拠点に活動しているグループ。市民歴史クラブ、当館、大阪府立中央図書館との共催で、令和7年9月5日～18日に大阪府立中央図書館の1階展示スペースでの出張展示「周溝墓誕生」を行った。年度後半は、令和8年3月からの春季企画展に展示するため、茶臼塚古墳に関する模型や同古墳の石室などを作製し、これを企画展で展示した。また、例年どおり春・秋の史跡高井田横穴特別公開にボランティアとして、冬季企画展見学小学校のなわな作りの補助などにも協力いただいた。

(28) 日本遺産関連事業

龍田古道・亀の瀬「もうすべらせない!! 龍田古道の心臓部「亀の瀬」を越えていけ」に関するボランティアガイドの研修や、定期的に行っている例会、ツアーに講師として協力。また、構成文化財を案内するユーチューブ動画を作成し、その動画を現地の説明板で見ることができるように、説明板にQRコードを設置（にぎわい観光課と連携）。令和6年度に、竹原井離宮跡（青谷遺跡）、河内国分寺跡、智識寺、松岳山古墳、亀石の5箇所、令和7年度に夏目の渡し跡、芝山を追加し、合計7箇所となった。

- ・令和7年5月23日 日本遺産ボランティアガイド総会にて「近世大和川の舟運と亀の瀬」講演【安村】
- ・令和7年6月11日 日本遺産ボランティアガイド養成研修に伴い、講義を撮影・収録【安村】
- ・令和7年6月27日 日本遺産ボランティアガイド養成研修にて「日本遺産について」「龍田古道について」講義【安村】
- ・令和7年7月25日 日本遺産ボランティアガイド定例会で「龍田古道亀の瀬絵巻」講義【安村】
- ・令和7年12月19日 日本遺産ボランティアガイド養成研修で、龍田古道案内【安村】
- ・令和8年1月12日 日本遺産ボランティアガイド主催のガイドツアーで「古墳時代から近世の龍田古道」講演・龍田古道案内【安村】

(29) 利用状況

・令和7年度歴史資料館利用状況（入館者数）

月	入館者	開館日数	1日平均入館者数	土日祝日平均入館者数
4	669	26	25.8	41.5
5	896	28	32.0	46.7
6	631	25	25.3	51.7
7	863	28	30.9	59.9
8	1,191	28	42.6	64.0
9	2,063	27	76.5	89.6
10	2,393	28	85.5	100.6
11	3,792	28	135.5	126.7
12	1,262	24	52.6	88.8
1	1,451	25	58.1	113.9
2	1,900	25	76.0	130.2
3	1,592	26	61.3	119.5
合計	18,703	318	58.9	86.4

・令和3～7年度 利用状況の変化

年度	入館者数	開館日数	1日平均入館者数	土日祝日平均入館者数
3	10,687	263	40.7	32.1
4	14,361	313	45.9	43.0
5	16,344	276	59.3	43.0
6	15,287	316	48.4	55.0
7	18,703	318	58.9	86.4

・企画展別入館者数 【 】は昨年度の数字

「柏原の古刹 光徳寺の歴史と至宝」 1,923名（個人1,875名、団体48名）【2,236名】

「大和川つけかえと万年長十郎」 8,658名（個人4,026名、団体4,632名）【7,650名】

「100年前の柏原」 3,425名（個人2,877名、14団体548名）【1,968名】

「土を盛り石を積む」 3,452名（個人3,264名、10団体188名）【2,153名】

(30) 高井田文化教室「柏陽庵」利用状況

5人以上の一般の貸室と定期的なクラブ等の団体への貸室とに区別して有料で開放。茶道・華道・箏曲・俳句・川柳・短歌・詩吟・学生のクラブなどの文化活動の場として利用を呼び掛け。

柏陽庵利用状況

月別	クラブ利用者	一般利用者	合計
4	51	0	51
5	51	134	185
6	51	0	51
7	51	100	151
8	22	0	22
9	43	0	43
10	51	120	171
11	51	12	63
12	43	110	153
1	23	0	23
2	36	0	36
3	66	42	108
合計	539	518	1,057

(31) 歴史資料館の修繕

- ・企画展示室 調光スイッチ修繕
- ・2階防火扉 機器破損箇所修繕
- ・歴史資料館外壁修繕
- ・汚水槽内部排管修繕
- ・防火設備修繕（煙感知器（2階6台））
- ・トイレ等水漏れ修繕

修繕料：1,297,670円

2. 横穴管理運営関係

(1) 史跡高井田横穴特別公開

春季 5月17日(土) 大雨のち曇り 午前10時～午後3時 67名

秋季 10月18日(土) 曇り時々雨 午前10時～午後3時 100名

- ・船に乗る人物の線刻壁画のある第3支群5号横穴も公開。
- ・10時、11時、13時、14時に学芸員によるガイドツアー実施 定員20名
- ・市民歴史クラブ(春・秋)、かしわら歴史KIDs(秋)が参加・協力。

(2) 横穴公園等案内

特別公開日以外でも、団体の横穴見学希望者には、可能な限り職員が鍵を開けて数基の横穴を案内。ただし、第3支群5号横穴は非公開。

年度	申込件数	件数内訳				参加者 (延べ人数)
	件	柏原市内	柏原市外	大阪府外	国外	
令和7	31	6	16	9	0	505
6	32	7	13	12	0	588
5	20	4	11	5	0	273
4	15	3	10	2	0	446
3	11	1	6	4	0	230
2	8	1	5	2	0	176
元	10	0	7	2	1	233

(3) 維持管理

a 保存工事を実施した第3支群5号横穴の経過観察を定期的実施(毎月)。

目視、写真撮影

b 横穴公園内景観の維持管理。

枯木等の伐採、他(都市みどり安全部公園みどり課と連携)

c 倒木、枝折れの危険がある横穴は、公開中止としている(第3支群23・24号横穴)。

Ⅱ 令和8年度事業計画

1. 歴史資料館関係

(1) 常設展示

資料貸し出し等に伴い、少しずつ展示資料を入れ替え。写真コーナー等で日本遺産「龍田古道・亀の瀬」「葛城修験」のパネル展示継続しつつ、今年度は、漢城百済博物館に関するパネルを展示予定。

(2) 企画展示

- ・「土を盛り石を積むー柏原の積石塚ー」 担当：黒田
令和8年3月21日（土）～6月7日（日） ※令和7年度事業
- ・「日本近代の児童福祉と柏原ー共に歩んだ100年ー」 担当：越智
令和8年6月27日（土）～8月23日（日）
- ・「大和川の流れーつけかえと新大和川のルートー」 担当：安村
令和8年9月8日（火）～12月6日（日）
- ・「昔の道具（仮）」 担当：安村、黒田
令和9年1月5日（火）～3月7日（日）
- ・「旗本竹中家領 玉手村」 担当：越智
令和9年3月27日（土）～6月6日（日）

(3) 特集展示

- ・「探求！高井田横穴群」 令和8年3月～6月 担当：山根
- ・「ウマと人」 令和8年6月～9月 担当：黒田
- ・「つけかえ後の大和川」 令和8年9月～12月 担当：安村
- ・「未定」 令和9年1月～3月 担当：未定

(4) スポット展示 担当：越智

- ・「こんなモノをいただきました」
市民からの寄贈、寄託資料などを展示。

(5) 出張展示 担当：黒田

- ・令和8年9月4日から9月17日まで、柏原市市民歴史クラブ、大阪府立中央図書館との共催事業として府立中央図書館にて「土を盛り石を積むー柏原の積石塚ー」を開催。

(6) 文化財講演会（企画展関連講演会）

- 定員90名、申込不要、先着順、参加費200円
- ・令和8年5月30日（土）
「積石塚を掘るー茶臼塚古墳の調査」 講師：黒田 参加者40名
- ・令和8年7月11日（土）
講演会テーマ「児童福祉施設の実践とこどもたち」

伊山喜二氏（社会福祉法人南河学園理事長）

西嶋嘉彦氏（大阪府立修徳学院元院長・社会福祉法人武田塾顧問）

- ・令和8年8月1日（土）

「近代大阪の社会福祉と武田慎治郎」 講師：飯田直樹氏（大阪国際大学教授）

- ・令和8年8月8日（土）

「武田慎治郎と感化院長らの奮闘―少年教護法の制定―」 講師：二井仁美氏（奈良女子大学教授）

- ・令和8年11月21日（土）

「大和川の流れ―新大和川のルート―」 講師：安村

（7）市民歴史大学 担当：黒田

定員 90 名、申込不要、先着順、参加費 200 円

「古墳時代前期を探る」をテーマに4回の講演会を開催（文化財講座例会を兼ねる）。

第1回 令和8年9月26日（土）

「大型前方後円墳の配置はどのように決められたのか」

講師 犬木 努氏（大阪大谷大学教授）

第2回 令和8年10月 講師 未定

第3回 令和9年1月 講師 未定

第4回 令和9年2月 講師 未定

（8）夏季企画展に伴うミニ講演会・ギャラリートーク 担当：越智

先着 40 名、参加費 200 円、研修室での講義後、展示室で解説。

- ・令和8年7月26日（日）「大阪府知事・大久保利武」
- ・令和8年8月9日（日）「映画『みかへりの塔』とその時代」
- ・令和8年8月20日（木）「武田塾・長谷川小中学校の史料整理」

（9）体験教室 担当：越智

事前に電話で申し込み、先着順、参加費 200 円

- ・「しめなわを作ろう」定員 15 名

令和8年12月6日（日）

- ・「わらぼうりを作ろう」定員 10 名

令和9年2月7日（日）

（10）文化財講座 担当：黒田

テーマ「古墳時代前期を探る」 定員 60 名 受講者数 47 名

原則として毎月第2土曜日 年間 11 回の予定

受講料 年間 2,000 円

第1回 令和8年5月9日 ガイダンス（講義：黒田）

第2回 令和8年6月13日 見学会1（石川中流域の前期古墳）

第3回 令和8年7月18日 「古墳時代前期の埋葬施設」（講義：安村）

第4回 令和8年8月15日 「調査成果から見る松岳山古墳群（仮）」（講義：黒田）

- 第5回 令和8年9月26日 市民歴史大学Ⅰ
第6回 令和8年10月 市民歴史大学Ⅱ
第7回 令和8年11月14日 見学会2（高槻市内）
第8回 令和8年12月12日 見学会3（桜井・天理市内）
第9回 令和9年1月 市民歴史大学Ⅲ
第10回 令和9年2月 市民歴史大学Ⅳ
第11回 令和9年3月13日 しめくくり（講義：黒田）

(11) 古文書入門講座 担当：越智

a 初級編 テーマ「『河内鑑名所記』を読む」

定員 48名 受講者数 44名 受講料 年間 2,000円

日程 6月から3月までの毎月第1土曜日午前 計10回

b 中級編 テーマ「史料を読む」

定員 24名 受講者数 12名 受講料 年間 2,000円

日程 6月から3月までの毎月第1土曜日午後 計10回

(12) 続・柏原の歴史講座 担当：安村

『柏原の歴史』をテキストに、柏原の歴史についてともに学び、考える講座。今年度は、奈良時代の柏原をテーマに、4月～3月まで11回を予定。

定員 90名 申込不要 先着順 参加費 200円 原則として毎月第4土曜日

(13) かしわらこども歴史講座 担当：林

夏休み中の市内小学4年生～中学3年生を対象に、体験的な歴史講座を実施。

定員 15名 メールで申し込み 先着順 参加費 300円

日程 7月28日（火）～7月31日（金） 4日間（うち2日以上出席できる人）

(14) リアルタイム動画配信「ビジュアルストーリーガイド」 担当：山根

Zoomを利用したリアルタイム動画配信 毎月最終月曜日

- ・令和8年5月25日 【もっと知りたい企画展】土を盛り石を積む
- ・令和8年6月29日 玉手山公園を歩く
- ・令和8年7月27日 【もっと知りたい企画展】日本近代の児童福祉と柏原
- ・令和8年9月28日 【もっと知りたい企画展】大和川付け替え（謎解きゲームと連動？）
- ・令和8年10月26日 大和川付け替えスポットを歩く（予定）
- ・令和8年11月30日 茶臼塚古墳をめぐる（予定）
- ・令和9年1月30日 【もっと知りたい企画展】昔の道具
- ・令和9年2月20日 探究！高井田横穴群 シーズン6

(15) 博物館実習 担当：越智

令和8年8月18日（火）～24日（月） 6日間（22日は休み）

9名の受け入れを予定（大阪大学、近畿大学、奈良大学、大阪国際大学）

(16) 調査・整理 担当：越智

- ・今町・三田家文書の調査・整理。
- ・大県・山崎家文書の調査・整理。
- ・玉手・安田家文書の調査・整理。目録刊行予定。
- ・青谷・安田家文書の調査・整理。
- ・雁多尾畑・光徳寺文書の調査・整理。
- ・太平寺・中辻家文書の調査・整理。
- ・山ノ井・瑠璃光寺文書の調査・整理。
- ・太平寺・圓林寺文書の調査・整理。
- ・築留・高田家文書の調査・整理。
- ・高井田・武田塾文書の調査・整理。
- ・大阪市立長谷川小中学校文書の調査・整理。
- ・マイクロフィルム関連事業の実施。

(17) 所蔵・保管資料の貸出等 担当：黒田（考古資料）、越智（古文書）

これまでと同様積極的に公開・活用を図る。市文化財保護条例の施行に伴い、市指定文化財については、通常の手続き以外に公開届が必要。

(18) 寄贈・寄託 担当：越智、黒田

広報等での呼びかけとともに、資料集の刊行やスポット展示などによって市民の関心を喚起し、寄贈・寄託資料の増加を図る。

(19) 予定刊行物

- ・夏季企画展図録『日本近代の児童福祉と柏原』 令和8年6月刊行
- ・『柏原市立歴史資料館館報』第38号 令和8年9月刊行予定
- ・『ゴンドラ』第23号 令和9年1月刊行予定
- ・柏原市古文書調査報告書第21集『安田家文書目録』 令和9年3月刊行予定
- ・春季企画展図録『旗本竹中家領 玉手村』 令和9年3月刊行予定

(20) 市民歴史クラブ

9月に府立中央図書館にて当館と共催で、「土を盛り石を積む」の展示を計画【参照（5）】。春季企画展「旗本竹中家領 玉手村」開催に伴い、ジオラマ、模型などの製作を予定。

(21) 日本遺産関連事業

a 龍田古道・亀の瀬

日本遺産「龍田古道・亀の瀬」推進協議会、柏原市にぎわい観光課などと連携し、ボランティアの養成などの事業を進めていく。

b 葛城修験

柏原市企画調整課・にぎわい観光課などと連携して事業に協力していく。

2. 横穴管理運営関係

(1) 史跡高井田横穴特別公開

a 春季 5月16日(土) 午前10時～午後3時 晴 参加者 86名

b 秋季 10月17日(土) 午前10時～午後3時

- ・船に乗る人物の線刻壁画のある第3支群5号横穴も公開。
- ・10時、11時、13時、14時に学芸員によるガイドツアー実施 定員20名
- ・市民歴史クラブが参加・協力予定。

(2) 横穴公園等案内

地域の歴史と自然に親しめる公園として、団体の見学希望者に職員が鍵を開けて案内。

(3) 維持管理

a 保存工事を実施した第3支群5号横穴の経過観察を定期的実施(毎月)。今年度も線刻壁画に対する日照や照明の影響について観察。そのため、照明についてはカバーを付けているため、特別公開日を除き、玄室内部を覗くために人が近づいても照明は点灯しない。

b 横穴公園内景観の維持管理。

(4) その他【柏原市文化財保護条例】

a 柏原市文化財保護条例に基づく審議会の開催(2回)。

b 柏原市文化財保護条例に基づく文化財の市指定。

令和8年度 柏原市立歴史資料館等運営協議会委員名簿

号	氏 名	備 考
1	網 伸 也	近畿大学教授 (学識経験者)
1	櫻 澤 誠	大阪教育大学准教授 (学識経験者)
1	綿 貫 友 子	神戸大学教授 (学識経験者)
2	安 田 典 子	柏原市校園長会代表 柏原市立柏原小学校校長
3	笠 原 雄 一	関西福祉科学大学高等学校教諭 (市内公私立学校関係者)
4	田 中 一 廣	市民代表(公募)
4	望 野 由 文	市民代表(公募)

※数字は設置規則第 条 1 号、2 号、3 号、4 号委員を指す。

※名簿掲載順は、各号委員別に 50 音順とした。

※任期は令和 10 年 3 月 31 日まで